

SGU

Lunch Time Talk

ランチタイムトーク

2017年

11月30日 木 12:30-13:00

Collaboration Center エントランス (C館2階)

第8回 SGU Lunch Time Talk

「?とと思う心」

話し手：檜山 純(経営学部会計ファイナンス学科准教授)

生まれたときから情報があふれている時代では、説明を鵜呑みにしないこと、嘘を嘘と見抜けることが重要になってきます。財務諸表監査においても、会計不正や粉飾決算を見逃さないために、「職業的懐疑心」が求められています。粉飾というと、悪い経営者が私腹を肥やしているように思うかもしれませんが、会社を存続させるためにしかたなく不正を行うこともよくあります。その場合、組織ぐるみで監査人をだましにかかりますから、会社の説明を鵜のみにせず、?と問い続けることが監査人に求められているのです。懐疑心の保持は、21世紀に入り、より強調されています。もっとも、あの会社は不正をしているに決まっている!と猜疑心を発揮するのは違います。すぐに見破られる粉飾、センスのよい粉飾、限りなくブラックに近いけれど粉飾にならない例など、会計不正今昔物語の一端をお話したいと思えます。

今回のSGU Lunch Time Talkでも、生協さんからのご好意で、先着15名に「おにぎり」を無料提供していただきます。みなさんのご参加をお待ちしております。



SGU Lunch Time Talkとは

SGU Lunch Time Talkとは、札幌学院大学Collaboration Centerのエントランス(C館2階)にて開催する教職員が伝えたいトピックを話す企画です。ここで扱われるテーマは、教員の研究テーマはもちろんですが、研究から派生したトピックや、教職員が関心を持って取り組んでいること、学生に是非伝えたいこと、など多様なテーマを取り上げます。

「他の学科にどんな研究を行っている先生がいるのか」、「自分の所属する学科をこえて、興味や関心を広げたい」と感じている学生、「札幌学院大学にはどんなことを研究している教員がいるのか」という地域の方々は、是非ご参加ください。ランチタイムですので、軽食をとりながらの参加でも構いません。